

附属機関等の名称 会議概要

1 審議会名 第8回安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会
2 日 時 平成25年11月29日 午前9時30分から午前11時30分まで
3 会 場 長野県安曇野庁舎4階 402会議室
4 出席者 栗田委員、市川委員、大石委員、内川委員、高井委員、太田委員、青柳委員、小河委員、飯沼委員、上野委員、布施委員、福島委員、竹澤委員、遠藤委員、宗像委員
5 市側出席者 宮澤まちづくり推進課長、南まちづくり推進担当係長、赤羽まちづくり推進担当主査、齋藤まちづくり推進担当主事、細川市民活動コーディネーター
6 公開・非公開の別 公開
7 傍聴人 1人 記者 0人
8 会議概要作成年月日 平成25年12月11日

協 議 事 項 等

1 会議の概要
〔1〕 開会
〔2〕 会長あいさつ
〔3〕 報告
(1) ワーキンググループの報告
(2) 地域審議会の審議状況
〔4〕 審議
(1) 協働のまちづくり推進基本方針(案)について
① 変更案について
② あらゆる主体について
(2) 協働のまちづくり推進行動計画(案)について
(3) 前文について
(4) 今後のスケジュールについて
① 第9回委員会
(5) その他
〔5〕 閉会

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に所定の手続により公開してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

2 会議事項概要

[1] 開 会

[2] 会長あいさつ

[3] 報 告

(1) ワーキンググループの報告

【南補佐】 ワーキンググループの報告

(2) 地域審議会の審議状況

【宮澤課長】 地域審議会の審議状況の説明

【宮澤課長】 協働のまちづくり推進基本方針(案)について説明

①変更案について

[アダプトシステムの扱いについて]

【意見】 第3章[定義]の中のアダプトシステムに、アルプス花街道等の具体例を写真付で掲載していただきたい。

【意見】 基本方針にはアダプトシステムの記載はなじまないのので、行動計画に記載するべき。

【意見】 基本方針と行動計画どちらにもアダプトシステムを記載していただきたい。

【意見】 アダプトシステムは15p (5)市による協働のまちづくり推進の形態 に位置づけるべきである。

【宮澤課長】 16p ⑥の事業協力(協定)の概要にアダプトシステムは記載しているが、検討していただきたい。

[15p, 16pの市による協働のまちづくり推進の形態について]

【意見】 ③の事業委託、⑦の指定管理者制度については公益活動でなく、利益活動であるので、他の協働事業形態と区別するべき。

【意見】 ③の事業委託は協働の形態としては上下関係を感じ、違和感があるので、対等な関係を表す、パートナーシップ等に変えていただきたい。

②あらゆる主体について

[11p, あらゆる主体とその役割、18p, 協働のまちづくり推進の領域について]

【意見】 18pの協働のまちづくり推進の領域や12pのあらゆる主体とその役割の中に社協のみ取り上げ、記載することは違和感がある。広義のNPOとして社協を位置づけるものと考えていた。

【意見】 あらゆる主体の一つの区分である「企業」の中に、組合等は含めて考えるべきである。

【意見】 協働のまちづくり推進の領域は、布施委員提案の「行政」、「区など」、「企業」、「教育機関」、「市民活動団体」の5つの分けが適している。

【意見】 「企業」については「区など自治会」のように、社協やJA等、組合を包括させるような表現を検討したい。

【意見】 組合等は純粹には非営利でないのので、営利団体と考え、企業に含める。

社協の位置づけに関して、「企業」に包括させることで、決定。

(2) 協働のまちづくり推進行動計画(案)について

【宮澤課長】 協働のまちづくり推進行動計画(案)について説明

[行動計画全体を通して主語が「市」となっていることに関して]

【意見】 行動計画では主語が「市」となってもよいが、基本方針では主語を「私たちは」という表現とするべき。

【意見】 「市は～」という表現を多用せず、文体で、市が行っていることを表現すればよい

[行動計画全体について]

【意見】市が実施するものと市民団体が実施する計画が混在していて繁雑である。市の計画であり、主語を「市」として統一すれば、市民団体の行う計画は半減される。また、32pの情報収集システムの役割としての協働のまちづくり推進庁内プロジェクトや50pの庁内部局の横断的連携を目的とする協働のまちづくり推進庁内プロジェクトを統合すれば、1ヶ所のみの記載でよい。

【意見】29pの現状と課題に関しては原因部分を精査する必要がある。ワーキンググループで提案された意見をそのまま行動計画に盛り込むと主体が混在してしまう。

(3)前文について

【意見】2節の「少子高齢化や人口の減少・・・まちづくりが求められています。」と3節の「あらゆる地域課題の解決は、これまで・・・」となっているが話がつながっていないような気がする。接続詞を入れるか、間に文章を入れていただきたい。

【意見】2節の「あらゆる地域課題の解決は、これまで担ってきた地域や行政だけでは解決できなくなり、・・・」とあるが、解決という言葉が重複しているので表現を変える。

【意見】2節に社会情勢の変化だけでなく、「自然環境の変化」も入れる。

【意見】4節の「私たち一人ひとりが、元来、地域の持つ様々な財産・資源」だと、「私達」が財産や資源のように解釈されるので、「地域の持つ様々な財産・資源(人、思いやりの心、絆・・・)を私たち一人ひとりが、・・・」と表現を変える。

【意見】「地域のもつ様々な財産・資源(人・思いやりの心、絆、文化・・・)」とあるが、資源に関しては例が挙げられているが、財産には例がないので、施設等、いくつか記載すべき。

【意見】安曇野に住んで良かったという意味合いの言葉を入れていただきたい。

(4)今後のスケジュールについて

①第9回委員会 12月27日(金)9時30分～11時30分まで

(5)その他

[5] 閉会